

## 議会改革に関する特別委員会会議記録（概要）

令和2年7月7日（火）

開 会（午後1時30分）

（正副委員長あいさつ）

（委員紹介）

（席次の決定）別紙のとおり

### 【議 事】

#### 議会改革に関する事項 「今後のスケジュールについて」

越阪部委員長

本日の内容は、今後のスケジュールについてです。なお、今後の進め方や調査・研究対象や課題についてもご意見があれば伺います。

それでは、正副委員長でスケジュール案を作成したので、島田副委員長から案の説明をお願いします。

島田副委員長

お手元に配付しましたスケジュール案及び調査・研究テーマの概要の資料を見ながら説明したい。今日は工程の確認と課題の整理ということで、何をやっていくかということを整理していきたいと思う。

まず、正副委員長案では、政治倫理条例について、昨今、ハラスメントの件や昨年度の議会運営委員会では下関市議会を視察し、議員の請負契約関与を禁止する条文もあったので、国立市の政治倫理条例などを例に政治

倫理条例を改正していきたいと考えます。期限を11月までとしています  
が、正副委員長で話した中では、これについてあまり時間もかからずに盛り  
込めるのではないかと考えている。

次に議会BCPについてだが、令和2年3月、6月定例会もコロナ対策  
でバタバタの対応になったので、どういう時にどういう対応をすべきなの  
か、また執行部の専決処分の認否についても重要になってくると思うの  
で、研究したいと思っている。私が調べた中では、横須賀市議会が早速、  
議会BCPの改定があったので、必要があれば資料を配付したいと思っ  
ている。

次に委員会中継についてだが、コロナの関係も含め、例えば、委員会が  
密になってはずいという時に、全員集まって委員会を開くことが難しい  
状況も想定されることも踏まえ、委員会中継の導入についても議論してい  
った方がよいと思っている。個人的な見解だが、例えば、委員会が開けな  
い状況であれば、委員はオンライン会議システムのZoomで参加し、正  
副委員長は委員会室に来て、委員会室に大型モニターを設置して、傍聴者  
にオンライン会議を視聴してもらったり、YouTubeで中継を視聴し  
てもらうことで、議会の公開性を担保できるなど、委員会中継についても  
議論させてもらいたいと思っている。

予算の委員会付託のあり方についてだが、現状は予算常任委員会に全て  
付託されている状況だが、昨年度の議会運営委員会の視察で行った山陽小  
野田市議会では、一般会計に関する議案は予算常任委員会に付託し、その

他特別会計等に関する議案は、関連する条例改正等の議案とともに所管する常任委員会に付託しており、見直しをかけた方がよいのではないかと思います。四常任委員会の審査量も1年間実施してみて、議論になっていたと思うので、その辺りも踏まえて議論できたらと思う。

これら調査・研究を踏まえ、議会基本条例の見直しもしていかなければならないと思い、来年から見直しをかけて、来年5月にはひとつおりの結論を出して、議会運営委員会に結果を報告したいと考える。最後に議会運営委員会で承認してもらえば、しっかりとした手続きになると考えている。

越阪部委員長

当面、このスケジュールで行きたいと考えますが、政治倫理条例と議会BCPについては、コロナ対策の問題も含めて、早めに結論を出したいと思います。

この2つのテーマについて、2つの小委員会で進めていただきたいと思っています。政治倫理については石原委員のグループ、議会BCPについては島田副委員長のグループといった形でお願いしたいと思っています。

内容と課題について各会派の意見を出してもらいたく、議会基本条例については、8月に全員協議会と書いてありますが、勉強会といいますか、みなさんで話し合わないといけないと思っています。できれば、制定当時に携わった人から制定の経緯の説明を聞く機会を8月に設けられればと思っています。将来を見据えた議論ができればと思っていますので、見直

す点について、全て解決できないかもしれませんが、議論していきたいと考えています。

政治倫理条例と議会BCPは2つの小委員会で進め、次回は7月21日で、その次のことは決めていませんが、できる限り毎週月曜日の午後は、小委員会ができる場を設けていきたいと思います。

島田副委員長

委員長が提案した小委員会に分けて進めるのか、一つずつ全員で進めるのか、皆さんの意見を伺いたい。

荻野委員

小委員会というのは、3人くらいで分かれるということか。

石原委員

班分けをするということか。

松本委員

小委員会で進めるということは、スケジュールの期限で確実に仕上げられるということか。

島田副委員長

班分けせずに、一つずつ進めることも可能である。2つ同時進行することで、スケジュール短縮が図れる。委員長は政治倫理と議会BCPと言っていたが、議会BCPは逆に長くなると考えられる。政治倫理と予算の委員会付託のあり方なら、早く結論が出るのではないかと委員長はイメージしていると思う。

松本委員 毎週月曜日に開催するというのは、ハイスピードで11月までには、終わりにしたいということか。

越阪部委員長 そのとおりである。少しはスケジュールにゆとりがあると思います。

石原委員 月曜日の午後の予定を空けておくのは、今、聞いた話なので、班員などで予定を合わせながら進めるのでよいのではないか。

越阪部委員長 それは、別段、決めたわけではないので、よいと思います。

松本委員 いくつか項目があるけれど、例えば、政治倫理条例については、現状の条例を11月までに改正案を出そうということか。

島田副委員長 現状のものに付け加えるだけでよいのか、全て書き換える見直しをする方がよいのか、議論したほうがよいと思う。まずは、分けて取り組むのか、一つずつ進めるのか、そこを決めたい。

川辺委員 分けて進めた場合に、もう一方への意見の反映はどのようにするのか。

越阪部委員長 ある程度たたき台を作って、全員でまとめる機会を設けることになる

思います。

松本委員

情報の共有という観点から、全員が同じ課題を持っていた方がよいと考える。

島田副委員長

政治倫理条例と予算の委員会付託のあり方について、先に議論を進めて、同時進行的に議会BCPについて情報を集めて皆さんと共有していきたいと思う。委員会中継については、何の媒体を使って委員会中継をしていくのか、どれぐらいの予算でやっていくのかなど、事務局とも調整していかないといけない部分もあるので、まず先行するとしたら、政治倫理条例と予算の委員会付託のあり方について、皆さんで取り組みながら、議会BCPと委員会中継については、資料を集めて情報共有させてもらって、先行していく2つの目途が果たしたら、進めていくのでよいと考える。

私と荻野委員で事前に話して、廣瀬先生にも話を聞いた方がよいのではないかと、先生に既に連絡を取っている。先生に話を聞きながら議会BCPの協議を進めてもよいかと思っている。

越阪部委員長

できることから進めていくということで、議会BCPなども資料を集めるなど、同時並行で行っていくということによろしいですか。

(委員了承)

島田副委員長	ほかに調査・研究を進めた方がよいと思われることがあったら、伝えてほしい。
松本委員	全員でまとまって進めていくとしても、各テーマのまとめ役を決めてもよいかと思う。
島田副委員長	分けずに項目のリーダーを定めてもよい。 予算の委員会付託のあり方については、各会派からの意見集約をお願いしたい。
荻野委員	予算の委員会付託の変更は、規則などを改正する必要があるか。
議会事務局	場合により、委員会条例の委員会所管事項の変更等が必要になってくると思われます。
越阪部委員長	今回は、政治倫理条例、予算の委員会付託のあり方、議会BCPについて進めていくということによろしいでしょうか。
石原委員	次回の委員会を進めるに当たって、どのような準備をしたらよいか。
島田副委員長	他自治体の事例や本市で盛り込むとよいと思われる具体案を考えてい

ただくとよいと思う。議会BCPや予算の委員会付託のあり方については、私のほうでまとめてみたい。

矢作委員

8月の委員会の開催予定を決めてほしい。

越阪部委員長

8月4日(火)と18日(火)の午後1時30分よろしいですか。  
(委員了承)

荻野委員

8月の全員協議会は、いつ頃行う予定か。

島田副委員長

8月と11月に仮に2回、入れているが、あくまで仮であり、場合によっては、途中で1回、進捗状況の説明をするイメージでお願いしたい。

越阪部委員長

進み具合によって、決めていきたいと思います。

荻野委員

大まかなスケジュールは分かりましたが、これまで議会基本条例の制定や改正の都度、市民への説明会やパブリックコメント、公聴会なども行ってきたので、今後、政治倫理条例や議会基本条例の改正議案が提出される時には、そのような機会を設けることも検討してもらえればと思う。

散 会(午後2時11分)